令和３年度版

NEW CROWN

English Series

教師用指導書
Teacher's Manual

ダイジェスト

【教師用指導書】

① 総説編
② 解説･指導･評価編
③ ワークシート　基礎･基本編
④ ワークシート　教科書活用編
⑤ ワークシート　Listen & Read編
⑥ ワークシート　アクティビティ編
⑦ Teacher's Book
⑧ 指導用 音声CD／データDVD-ROM
⑨ 指導者用デジタル教科書 Lite

三省堂

この資料は，一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則って作成しています。

指導書（Teacher's Manual） 分冊一覧

➲p.2

①総説編

教科書の編集の基本方針や，教科書の構成と使い方などをていねいに解説。年間の指導計画や評価計画を作成する際に参考となる学習内容の一覧やCAN-DOリスト，評価規準一覧表，小中連携資料も掲載。

➲pp.3-19

②解説・指導・評価編

各パートの指導のポイント，具体的な授業展開例や評価例を提示。「題材の背景知識」「オーラルイントロダクションの例」「語句・表現の解説」「音声指導のポイント」「補充活動例」なども収録。

➲pp.20,21

③ワークシート　基礎・基本編

レッスンごとに，ターゲット文や重要な語句・表現を練習する問題や，文法項目ごとに，理解度を確認する問題をワークシートにまとめました。知識を活用する力を問うような問題も収録。

➲pp.20,22-25

④ワークシート　教科書活用編

教科書のDrill, GET Listen / Talk&Write [Speak&Write], USE Read, USE Write/Speak, Take Action! Listen/Talk, GET Plus, Projectの活動に合わせて書き込めるようにしたワークシート。

➲pp.20,26-29

⑤ワークシート　Listen & Read編

教科書のTake Action! Listen, Reading for Information, USE Readに対応したワークシート。基礎的な「聞くこと」「読むこと」の力を養うタスクと，教科書の活動を発展させたパラレルなタスクを収録。

➲pp.20,30-31

⑥ワークシート　アクティビティ編

コミュニケーション活動を活性化するためのアイディア集。教科書の言語材料の配列に合わせた活動ができます。コピーしてすぐ使えるワークシート形式。

➲別紙

⑦Teacher's Book

教師用指導書のエッセンス。授業に必要な「注意すべき語句・表現，文法の解説」「音声指導」「リスニング・スクリプト」などを教科書の紙面に重ねてコンパクトに収録。

➲p.32

⑧指導用 音声CD＋データDVD-ROM

音声CDには，教科書のリスニングタスク用の音声を収録。データDVD-ROMには，教科書本文や日本語訳，音声スクリプト，イラスト，ワークシート③〜⑥のデータ，年間指導計画表などを収録。

➲別紙

⑨指導者用デジタル教科書Lite

指導者用デジタルテキストの簡易版。教科書の各パートを提示したり，本文や新出単語の音声を再生したりできます。

① 総説編

教科書全体の「内容」に関わる情報

編集の基本方針　編集理念，題材，言語材料，言語活動，小中接続，自律的な学習者育成，辞書指導など，全編を流れる*NEW CROWN*の基本的な考え方について解説。

教科書の構成と使い方　教科書の全体像，各単元，各パートの構成要素と，そのねらいについて解説。

項目別文構造・文法一覧　教科書に出現する文構造・文法事項について，学習指導要領を参考に分類し，教科書で取り上げた学習例文と出現ページ番号を示している。

教科書の表記ルール　*NEW CROWN*の欧文の表記ルールをまとめたもの。

設定・登場人物紹介　*NEW CROWN*の舞台となっている「わかば市」や，メインキャラクターたちの詳細設定を紹介。

教科書全体の「指導」に関わる情報

指導内容一覧　各単元の題材，および言語材料，言語活動に関する配置の一覧。

モデル授業展開例　各単元，各パートの典型的な指導例や時間配分を，簡略に示した授業案。

教科書全体の「評価」に関わる情報

評価について（総論）　評価の基本的な考え方や，3観点の評価方法などを解説。

3学年の評価規準　観点と内容のまとまりごとの評価規準一覧。「全体に係る評価規準」と「単元に係る評価規準」を分けて提示。

各単元の評価資料について　「②解説・指導・評価編」の各単元にある評価資料の見方などを解説。

CAN-DOリスト　*NEW CROWN*を用いて学習を行った場合の各学年の到達目標。教科書の巻末にある「What Can I Do?」は，生徒用にここから抜粋したもの。

英語版TM

NEW CROWN's Concepts　*NEW CROWN*の基本的な考え方などを英語で解説。

Background Notes　各単元で扱っている題材の「背景的知識」を英語で解説。

Sample Procedure　各単元をTeam-Teachingで指導した場合の展開例。

小中連携資料

➡別冊「小中連携資料」参照

小中連携について　小中連携の基本的な考え方や，*NEW CROWN*の接続期（Starter, 1年Lesson 1 ～ 3など）の構成や意図を解説。*NEW CROWN*の接続期で扱っている「場面」「活動内容」「言語材料」が，小学校の各社教科書のどの学年・単元で扱われているかを確認できる早見表付き。

小中連携ワークシート　*NEW CROWN*を使った小中連携をサポートするワークシート。コピーしてすぐに使えます。ワークシートのデータはDVD-ROMに収録。

② 解説・指導・評価編

各単元の概要に関わる情報

単元の目標　該当するLessonの「題材」「各パート（GET, USE Read, USE Write/Speak）」の目標。ここに示されている目標は，あとに続く資料で示している評価規準と対応している。

言語材料　該当するLessonの「文構造・文法」「語彙（発信語・再掲語）」「連語表現」を一覧表などで示している。

場面・言語活動　各パートの「場面設定」「言語活動」の詳細を一覧表で示している。

評価　該当するLessonの「評価規準」「評価方法」「評価基準」。

文構造・文法　該当するLessonで扱っている文構造・文法事項を多角的に解説。

題材　該当するLessonで扱っている題材の「ねらい」と「背景知識」を解説。

各パートに関わる情報

解説

指導のポイント

- **本文**　本文の場面や状況，活動の内容について指導のポイントを解説。
- **文法**　基本文（POINT）について，指導のポイントを解説。
- **Tips for ...**　USE Read, USE Write/Speak, Take Action! Listen/Talkなどの言語活動について，それぞれの領域に関わる指導のポイントを解説。
- **音声指導**　本文やUSE Speakのモデル文について，音声指導のポイントを解説。

日本語訳　本文の日本語訳。1年生では，単語の意味や文法に配慮した直訳と，意味を重視した翻訳の2種類を収録。

写真・イラスト　掲載されている写真やイラストの解説。

解答例　各タスクの解答例。

スクリプト　教科書に配置されているリスニングタスクの音声台本。

指導

指導手順　文法導入や各パートの指導手順を例示。（各パートの授業における典型的な授業展開例は「①総説編」に掲載）

発話例　各パートの導入などを行う際の発話例。

指導の留意点　各パートを指導する際の留意点や，起こりやすい誤り等を提示。

スローラーナーへの支援　スローラーナーが活動に取り組みやすくする手立てなど。

補充　教科書に掲載されている設問やタスク，語句・表現などの補充。

語句・表現の解説

本文やスクリプトなどに出てくる語句•表現について，使い方，用例，類語，語源，文化的背景知識などを，必要に応じて解説。

Lesson 5
School Life in the U.S.A.

教科書　pp.83-91
配当時間　8時間
授業進度　9月

単元の目標

- **題材**　外国の中学校生活について関心を高める。
- GET　現在進行形を理解し，使う。
- USE Read　アメリカの中学校生活について書かれたメールを読んで，概要を捉える。
- USE Write　日本の学校生活や行事などについて，「何を紹介するか」「どのような写真を添えるか」を整理し，メールを書く。

言語材料

●文構造・文法

	文法事項	POINT
GET Part 1	現在進行形（肯定文）	Tom is studying math now.
GET Part 2	現在進行形（疑問文・応答文）	Is Tom studying math now? —Yes, he is. / No, he is not.

言語材料

●語彙

	発信語	再掲語
とびら	life	—
GET Part 1	choose, own, class(es), different, carry(ing), sleep	case, girl
GET Part 2	bring, radio	buy
USE Read	thing(s), after, work(ing), child, lovely, next, throw(ing), team, e-mail	fall, spring, field, track and field, please
USE Write	everyone	—

※すべての新出単語の一覧は，巻末参照

●連語表現

listen to ...　after school

場面・言語活動

パート	時数	場面	言語活動
とびら	—	アメリカの中学生の登校風景	—
GET Part 1	2	「世界の中学校」というテーマの授業で，各国の中学校の様子を紹介している。マークは，写真を見せながら，アメリカの中学校の授業を紹介している。	Listen: 現在進行形（肯定文）を含む文を聞いて，写真の中にいる人物の描写を，正確に聞き取る。 Speak & Write: 現在進行形（肯定文）を含む文を使って，世界の中学生が何時に何をしているか，聞き手に正しく伝える。また，話した英文を正確に書く。
GET Part 2	2	GET Part 1 の続き。マークの発表を聞いてアメリカの中学校の様子に興味を持った花に，マークは昼食について，写真を見せながら紹介している。	Listen: 現在進行形（疑問文・応答文）を含む文を聞いて，電話越しの相手がしていることを正確に聞き取る。 Talk & Write: 現在進行形（疑問文・応答文）を含む文を使って，教科書の絵に関する質問とその答えを聞き手に正しく伝える。また，話した英文を正確に書く。
USE Read	2	花たちのクラスに，アメリカの姉妹校に通うリサからアメリカの中学生の生活を紹介するメールが届いた。	アメリカの中学校生活について書かれたメールを読んで，概要を捉える。
USE Write	2	USE Read でメールをくれたリサに，日本の学校について教えるために，写真を添えて，自分たちの学校生活や行事を紹介するメールを書く。	日本の学校生活や行事などについて，「何を紹介するか」「どのような写真を添えるか」を整理し，メールを書く。

☑ 評価

知識・技能

	評価規準		
	知識	技能	
聞くこと	**GET 1：** **現在進行形（肯定文）**の特徴やきまりに関する事項を理解している。 **GET 2：** **現在進行形（疑問文・応答文）**の特徴やきまりに関する事項を理解している。	**GET 1：　現在進行形（肯定文）**などを活用して，**写真の中にいる人物**について**話された英文**を聞いて，その内容を捉える技能を身に付けている。 **GET 2：　現在進行形（疑問文・応答文）**などを活用して，**誰かがしていること**について**話された英文**を聞いて，その内容を捉える技能を身に付けている。	
読むこと		**GET 1：　現在進行形（肯定文）**などを活用して，**アメリカの学校生活**について**書かれた英文**を読んで，その内容を捉える技能を身に付けている。 **GET 2：　現在進行形（疑問文・応答文）**などを活用して，**アメリカの学校生活**について**書かれた英文**を読んで，その内容を捉える技能を身に付けている。	
話すこと ［やり取り］		**GET 2：　教科書の中の絵**について，**現在進行形（疑問文・応答文）**などを用いて，**絵に関する質問とその答え**を即興で話す技能を身に付けている。	
話すこと ［発表］		**GET 1：　世界の中学生**について，**現在進行形（肯定文）**などを用いて，**何時に何をしているか**を即興で話す技能を身に付けている。	
書くこと		**GET 1：　世界の中学生**について，**現在進行形（肯定文）**などを用いて，**何時に何をしているか**を正確に書く技能を身に付けている。 **GET 2：　教科書の中の絵**について，**現在進行形（疑問文・応答文）**などを用いて。**絵に関する質問とその答え**を正確に書く技能を身に付けている。	

思考・判断・表現

	評価規準		
	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
読むこと	**USE Read：　おおまかに説明されている内容や，写真の描写をまとめる**ために，**アメリカの中学校生活**について書かれた**メール**を読んで，**概要**を捉えている。	**USE Read：　おおまかに説明されている内容や，写真の描写をまとめる**ために，**アメリカの中学校生活**について書かれた**メール**を読んで，**概要**を捉えようとしている。	
書くこと	**USE Write：　アメリカの中学生からのメール**に応じて，**日本の学校生活や行事**について，**写真を用いて紹介すること**を整理し，簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができる。	**USE Write：　アメリカの中学生からのメール**に応じて，**日本の学校生活や行事**について，**写真を用いて紹介すること**を整理し，簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。	

	評価方法	評価基準
	・p.85のGET Listenと同様の長さ・内容の＜現在進行形（肯定文）＞を含む文を聞き，その内容についての問いに答えさせ，その出来を評価する。 ・p.87のGET Listenと同様の長さ・内容の＜現在進行形（疑問文・応答文）＞を含む文を聞き，その内容についての問いに答えさせ，その出来を評価する。	A・B・Cの3段階 A：　8割以上が正解 B：　5割以上が正解 C：　正解が5割に満たない
	・p.84のGET本文と同様の長さ・内容の＜現在進行形（肯定文）＞を含む文を読み，その内容についての問いに答えさせ，その出来を評価する。 ・p.86のGET本文と同様の長さ・内容の＜現在進行形（疑問文・応答文）＞を含む文を読み，その内容についての問いに答えさせ，その出来を評価する。	A・B・Cの3段階 A：　8割以上が正解 B：　5割以上が正解 C：　正解が5割に満たない
	＜現在進行形＞を含む文を使って，示された絵について質問したり，その答えを述べさせたりして，その出来を評価する。	
	＜現在進行形＞を含む文を使って，絵で示された人物が，何時に何をしているか発表させ，その出来を評価する。	
	・＜現在進行形（肯定文）＞を含む文を使って，絵で示された人物が，何時に何をしているか書かせ，その出来を評価する。 ・＜現在進行形（疑問文・応答文）＞含む文を使って，示された絵について質問したり，その答えを述べさせたりして，その出来を評価する。	

※上記の評価方法は，技能と併せて知識を評価するときの例である。

	評価方法	評価基準
	USE Readのテキストを同様の長さ・内容の，メールを読み，その概要を捉える問いに答えさせ，その出来を評価する。（USE Read, STAGE 2, Goalとパラレルな問題を作成する。）	
	写真を用いて日本の学校生活について紹介する文を書かせて，その出来を評価する。	

※「主体的に学習に取り組む態度」は，思考・判断・表現と併せて評価する。

文構造・文法の解説

現在進行形

現在進行形のとらえ方は，その「文脈依存性」ゆえ，複雑である。しかしながら，伝統的な学校文法の枠組みでは，be動詞（am, is, are）＋現在分詞（動詞の原形＋ -ing）の組み合わせで，次のような意味を表すことができるとされている。

(1) 現在進行している動作（progressive）
She is downloading freeware from the Internet.
「彼女はインターネットから無料ソフトをダウンロードしているところです。」

(2) 現在の反復的な動作（generic）
Jake is always complaining.
「ジェイクはいつも不平を言っている。」

(3) 近接未来（anticipative）
Mr. Smith is visiting Japan tomorrow.
「スミス氏は明日，来日の予定だ。」

しかし，進行形が実際に進行形であるか，反復的動作であるか，また，非難などを表す感情的色彩（例：Hey! You're always finding fault with others!）なのかの手がかりを与えてくれるのは，やはり「文脈」である。

動詞の -ing形の作り方の基本としては以下の4つの型を押さえたい。

(1) 基本的には -ingをつける。
study, play, sing, listen, read, look, say, teach

(2) ストレス（強勢）のある短母音＋子音字で終わる語の場合には，語尾の子音字を重ねて -ingをつける。
sit, get, hit, swim, run, stop, begin

(3) 語尾が -e で終わる語で，eが発音されない場合には，eをとって -ingをつける。
write, use, make, take, arrive, come

(4) 語尾の -eが黙字ではない語はそのまま -ingをつけ，-ieで終わる語はieをyに変えて -ingをつける。
see → seeing, die → dying

文脈と同様に大切なのが，現在進行形には通常，用いられる動詞とそうでない動詞があるということである。動詞は大別して，動作動詞と状態動詞に分けられるが，進行形で用いられるのは通常，動作動詞である。

もともと継続的な意味を内包している状態動詞は，進行形には基本的にそぐわない。以下にその代表的な状態動詞をグループごとにまとめる。

- 知覚動詞：see, hear, smellなど
- 心理状態を表す動詞：love, like, hope, understand, believe, know, think, find, forgetなど
- その他の状態を表す動詞：be, belong, resemble, possess, own, consist, existなど

しかし，状態動詞の中にも進行形の形をとることができるものも多数ある。Leech（1971, pp.18-22）は，進行形でも用いられることのあるこれらの動詞を以下のように分類している（例は一部のみ）。

Momentary verbs:
hiccough, hit, jump, kick, knockなど

Transitional event verbs:
arrive, die, fall, land, leaveなど

Activity verbs:
drink, eat, play, rain, read, workなど

Process verbs:
change, grow, mature, slow down, widenなど

Verbs of inert perception:
feel, hear, see, smell, tasteなど

Verbs of inert cognition:
believe, forget, hope, imagine, know, supposeなど

State verbs of having and being:
be, belong to, contain, consist of, costなど

Verbs of bodily sensation:
ache, feel, hurt, itch, tingleなど

このように，特定の状態動詞のうち，使用者の意志を含むものや一時的な状態を表す意味のあるものは進行形になることがあることに留意したい。指導に際しては，-ingの「基本形」とともに，文脈に応

じた「変化形」が存在することを伝えておきたい。

I'm just looking.
「ただ見ているだけです。」
They are having a good time.
「彼らは楽しく時間を過ごしています。」
He is being kind for the moment.
「彼は今だけ親切にしている。」

現在進行形と現在形

以上を踏まえれば，現在進行形と現在形の違いもおよそのものがつかめる。例えば，

They live together.
They are living together.

という文における live は状態動詞で，ふつうは進行形には用いられない。現在形である最初の文は「住みついている」という習慣性を強調する。しかしながら，状態動詞の -ing である 2 番目の文では「今現在, 住んでいる」という意味が強調され, それは「引っ越してきたばかりである」，もしくは「仮住まいである」といった一時的な状態に焦点（focus）を与えた意味を生成する。このように，現在形は継続的な現在を中心とした時間軸の中で変わらない「事実」を表現するために用いられ，それは言い換えれば，現在・過去・未来においても成り立つことがらを表すといえる。これに対し，現在進行形は文字どおり「現在」,「眼前にあるように述べる」ことによって，ことばに生き生きとした意味を与えることができるのである。

題材

題材のねらい

●外国の中学校生活について関心を高める。
●アメリカの中学生の学校生活について知る。
●アメリカの学校と自分の学校とを比較する観点を持つ。

背景的知識

1. アメリカの教育制度

教育制度や義務教育年限なども，地域によってまちまちである。これを解消する方策がGradeと呼ばれる学年システムである。小学校1年をGrade 1とし高校3年をGrade 12として，どの州・地域に転校しても，公立学校では，ほぼ同様の教育内容が受けられるようになっている。以下は各教育段階の概要である。

〈就学前教育〉

就学前教育（pre-schooling）は，保育所〔園〕（nursery school），幼稚園（kindergarten）などで行われ，通常2～5歳児を対象とする。このうちnurseryは「小さきものを育てる」が原義で，就学前の子どもたちに社会性を身につけさせるのが目標である。“Stand on your own feet.”（自分のことは自分で）という独立心の素地はこのような場で形成される。就学前教育機関の多くは，教会や個人の団体がその経営にあたる。働く保護者のニーズに合わせて，半日保育や一日保育など，さまざまな保育時間が設定されている。Kと略される幼稚園から義務教育は始まるが，幼稚園の中には保育園の機能を兼ねるところもある。

〈義務教育：幼稚園〉

義務教育を行う幼稚園では，小学校より授業時間は短いものの，国語（すなわち英語），算数，理科，社会，体育，音楽などが教えられ，内容は日本の小学1年生のものと同じと考えてもよい（もちろん地域差はある）。

〈義務教育：初等・中等教育〉

初等・中等教育は，6-3（2）-3（4）年制，8-4年制，6-6年制の3つに大別されるが，5-3-4年制や4-4-4年制などを導入している地域もある。日本の中学校に相当する学校はjunior high school, middle school, intermediate schoolなどと称され，その形態もさまざまであるが，7～8学年の2年制や7～9学年の3年制を採用しているケースが多い。中学校は小学校の復習と高校への準備をする「橋渡し的機関」ととらえてもよい。生徒は各自で教科を選択するようになる。高校では教科選択の自由裁量の度合いが大幅に広がり，選択教科の単位の取り方に個人差が出てくる。

〈高等教育〉

高等教育にも少し触れておく。国際教育交流促進協会によると，高等教育機関は総合大学，文理大学，専門大学（学部）（professional school）及び短期大学の4種類に大別される。総合大学は文理学部のほか，職業専門教育を行う学部，大学院により構成される。文理大学は学部レベルの一般教育を主に行うが，大学院を持つものもある。専門大学（学部）は，医学，工学，法学，教育学などの職業専門教育を行うもので，独立の大学として存在するものと，総合大学の中の学部となっているものとがある。専門大学（学部）へ進学するためには，通常，総合大学または文理大学において一般教育を受け（年限は専門により異なる），さらに試験，面接などを受ける必要がある。短期大学には従前からの短期大学（junior college）のほか，コミュニティ・カレッジ（community college, 地域住民のための2年制大学）があり，公立の短期大学は主にこのコミュニティ・カレッジである。

2．アメリカの中学校生活

一般に，アメリカでの学校生活（初等・中等）には，以下のような特徴がある。

1）学年・学期

年度は通常8月の最終週か9月の第一週に始まり，5月の最終週か6月の第一週に終わる。学校の

多くが年間2学期からなるセメスター制（春・秋学期制）を導入しているが，年間３学期のトライメスター制（春・夏・秋学期制）や年間4学期のクォーター制を導入している学校もある。年間の授業日数は全国平均で約180日である。夏休みの終わりには，ちょうど日本の春休みのごとく，次年度に向けたさまざまな商品が店先に並ぶ。この時期はback-to-school seasonと呼ばれる。

2）スクールバス

アメリカでは，Lesson 5のとびらの写真（教科書p.83）にあるような黄色のスクールバスを利用して通学する生徒が半数近くで，小学生だと40％。スクールバスには利用許可書が必要で，自宅にいちばん近い場所で乗り降りをする。保護者が迎えに来なければ降りられない。それより多いのが自家用車の47％で，以上の２つの手段が通学の主流である。もちろん，徒歩や自転車で通学する生徒もいるが，小学生の場合，これは全体の12％にすぎない。バスや地下鉄など公共の交通機関を利用する生徒はわずかだ。それというのも，安全上の理由から，アメリカでは子どもを一人にしてはいけない，とされているからだ。高校生になると，自ら運転して車で通学することもある。

3）教室

学校に行って気づくのは，教員がそれぞれ教室を持ち，生徒の方が各教科の教室へ移動することである。教師の机の周りには，教材，ファイル，ポートフォリオなどが整然と並べられ，教室の壁のいたるところに学習に関係するものが貼られている。図書コーナーや授業で使うグッズもある。1クラスの生徒数は平均20 ～ 30名で，教師がコーヒーを片手に授業を進めたりする光景も珍しくはない。

4）教科書

義務教育期間中，教科書は貸与され，複数の生徒によって使用される。生徒は教科書を校内に置いて下校する。どの教科書にも表紙の裏に「使用者表」が貼りつけてあり，誰が，いつ使用したかを書き込むようになっている。破損した場合には修繕費を支払う。日本の教科書との最大の違いは，その大きさ，厚さ，重さであろう。さらに，日本の教科書は解答を含め，教師の裁量に任される部分が多いが，アメリカのものは自主学習に耐えうるように編集されている。例えば，算数では問題解決の過程が複数，詳しく述べられている。教科書を補足する参考書，問題集，さらには塾などが普及している日本との違いを感じさせられる。

5）ロッカー

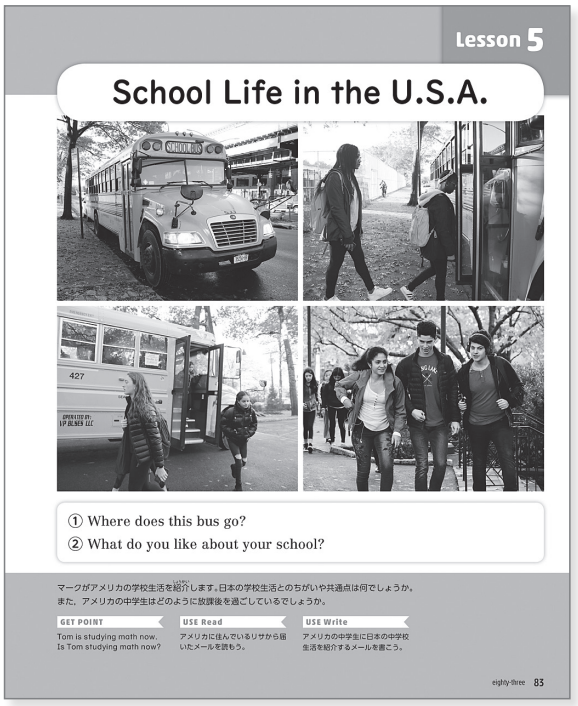
アメリカの学校には学級というものがなく，生徒にとっては自分の教室もなく，授業ごとに教室を移動する。当然，自分の机もない。そこで，廊下に並んでいるロッカーが各生徒にひとつずつ割り当てられ，そこに教科書や着替え，バッグなどを入れる。5 ～ 10分しかない休み時間には，ロッカー付近が大混雑だという。小学校だとロッカーに鍵がついていないが，中高では鍵つきで，日本の学校で一般的なロッカーよりも大きい。自分のロッカーにデコレーションを施すことも許されている。ちなみに，ロッカーの鍵には金庫のようなダイヤル式のものもあり，これはかなりあけにくいとの声がネット上で散見される。

6）ボランティア活動

アメリカでは地域社会での奉仕活動が盛んで，学校においてそれを必修としているところも少なくない。大学進学の際にも，どのような活動をしたのかが評価基準となるお国柄である。日常生活の一部として何かを売ったり，助け合ったりすることは，宗教的な慈善事業の伝統として，この国に根づいたものと思われる。代表的なものはPaper/Can Drive（古新聞，空き缶のリサイクル活動）やBake Sale（焼き菓子販売）など。保護者の活動も盛んで，学校清掃はもとより，テスト採点，学校事務の手伝いなども含まれ，多彩である。近年は，コミュニティのための活動を教育課程に採り入れて，市民として必要な知識や経験を深めるサービス・ラーニングも注目されている。

また，アメリカにはボランティアマッチングサイト（活動を仲介するウェブサイト）もあり，ボランティア活動をしたい人とボランティアを求めている人や団体を結びつけるサービスをしている。

とびら（教科書p.83）



解説

指導のポイント

とびらの写真からは，アメリカの学校ではスクールバスを使用することや，制服がないことなどの情報を読み取ることができる。それだけではなく，アメリカの学校生活や授業・課外活動の様子などについて，生徒たちの想像をふくらませ，関心を高めたい。

写真・イラスト

p.83　写真（すべて）

アメリカの東海岸にある中学校で撮影されたもの。この地域では，生徒の多くがスクールバスを利用している。スクールバスは，他のバスと区別するために，黄色の塗装がされている。

解答例

① Q: Where does this bus go?
A: It goes to school.
② Q: What do you like about your school?
A: I like P.E. [club activities / school lunch / my classmates / sports day / chorus contest].

スクリプト

オーラルイントロダクション

Do you see the yellow bus? Where does this bus go? It is a school bus in the U.S.A. The students' school day starts and ends on the bus. Like you, American students study and play sports after school. They do lots of other things, too. Many students in the U.S.A. like different things about their school. For example, they like lunchtime or the library. What do you like about your school?

指導

オーラルイントロダクション

指導手順

(1) 黒板にピクチャーカードを提示し，オーラルイントロダクションを行う。
(2) Lesson の題材について関心を持たせる。
(3) この課で学ぶことの意識付けを行う。

発話例

T: Look at this. What can you see in the picture?
S: I can see a school bus.
T: Good. Look at the words on the bus.［バスに書いてある文字を指す］It says, "SCHOOL BUS". Where does this bus go?
S: It goes to school.
T: That's right. It's a school bus, so of course, it goes to school. The bus takes students to their school. By the way, do you usually come to school by school bus?
S: No, I don't.
T: How do you come to school? By train? By bike? Or do you walk to school?
S: Walk.
T: Oh, I see. You walk to school every day. I come to school by train.
T: Do you enjoy your school life?
S: Yes.
T: Good. What do you like about school? Talking with friends? Studying math? Club activities? What else? In this Lesson, we are studying about school life in the U.S.A. How are schools there?

指導の留意点

徒歩や自転車で通学をしている生徒たちにとっては，スクールバスで学校に行くこと自体が新鮮である。スクールバスがある理由や利点などについて文化的背景と照らし合わせて考えさせるとおもしろい。また，とびらの写真を見ながら気づいたことを発表させることで，制服を着ていないことや，アメリカの一般的なスクールバスは黄色いということなどに気づかせる。本文には載っていない情報を与えながら，アメリカの学校生活や生徒の様子について興味を持たせたい。

補充

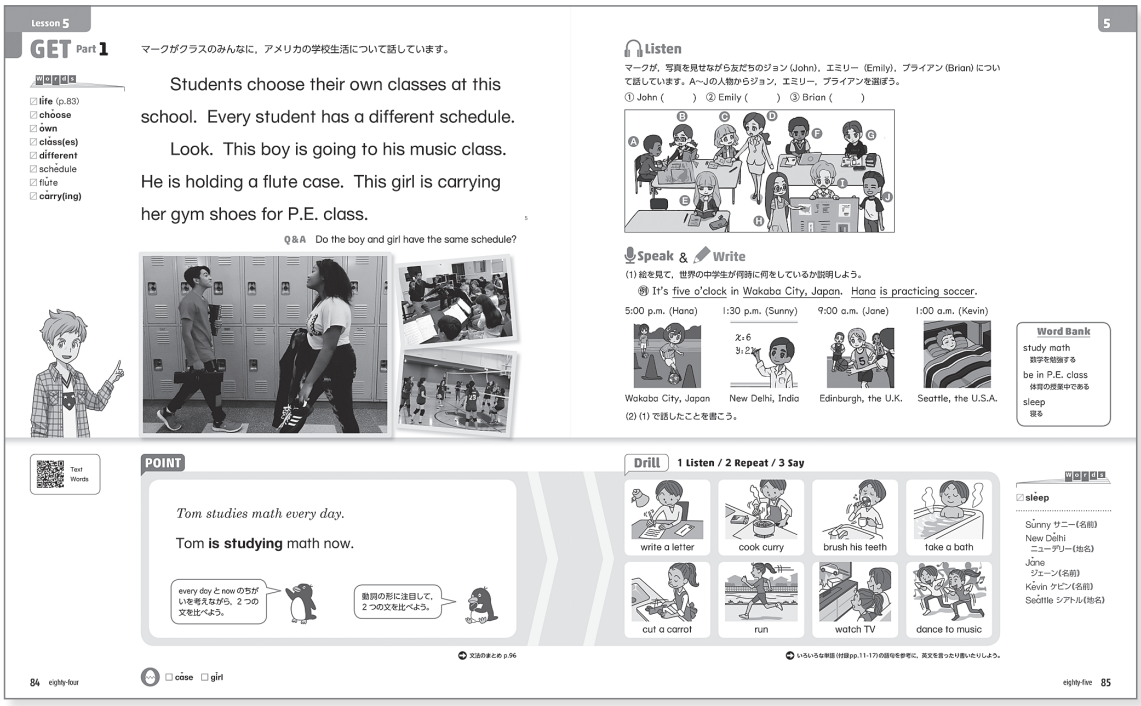
とびらの写真に関する設問

① Q: What do you see in these pictures?
A: I see some buses [boys/girls/students].
② Q: What color is this bus?
A: It's yellow.
③ Q: Who uses this bus?
A: Students do.
④ Q: How many buses can you see in the pictures?
A: Three.

その他の設問

① Q: How do you go to school?
A: I go to school by bus [by train / on foot].
② Q: What subject do you like?
A: I like math [English / science / P.E.].

GET Part 1（教科書pp.84-85）


Lesson 5
GET Part 1
マークがクラスのみんなに，アメリカの学校生活について話しています。
Students choose their own classes at this school. Every student has a different schedule.
Look. This boy is going to his music class. He is holding a flute case. This girl is carrying her gym shoes for P.E. class.
Q&A Do the boy and girl have the same schedule?
WORDS
life (p.83)
choose
own
class(es)
different
schedule
flute
carry(ing)
Listen
マークが，写真を見せながら友だちのジョン（John），エミリー（Emily），ブライアン（Brian）について話しています。A〜Jの人物からジョン，エミリー，ブライアンを選ぼう。
① John (　　) ② Emily (　　) ③ Brian (　　)
Speak & Write
(1) 絵を見て，世界の中学生が同時に何をしているか説明しよう。
例 It's five o'clock in Wakaba City, Japan. Hana is practicing soccer.
5:00 p.m. (Hana) 1:30 p.m. (Sunny) 9:00 a.m. (Jane) 1:00 a.m. (Kevin)
Wakaba City, Japan New Delhi, India Edinburgh, the U.K. Seattle, the U.S.A.
(2) (1) で話したことを書こう。
Word Bank
study math 数学を勉強する
be in P.E. class 体育の授業中である
sleep 寝る
Text Words
POINT
Tom studies math every day.
Tom is studying math now.
every day と now のちがいを考えながら，2つの文を比べよう。
動詞の形に注目して，2つの文を比べよう。
Drill 1 Listen / 2 Repeat / 3 Say
write a letter cook curry brush his teeth take a bath
cut a carrot run watch TV dance to music
WORDS
sleep
Sunny サニー(名前)
New Delhi ニューデリー(地名)
Jane ジェーン(名前)
Kevin ケビン(名前)
Seattle シアトル(地名)
文法のまとめ p.96
いろいろな単語（付録pp.11-17）の語句を参考に，英文を言ったり書いたりしよう。
84 eighty-four
□ case □ girl
eighty-five 85

解説

指導のポイント

本文

マークは，3枚の写真を次々に見せながら，アメリカの中学校の様子を紹介している。どのタイミングでどの写真を見せているか，考えながら本文を読めるとよい。

音読の際には，Look.と言って聞き手の視線が特定の人物に集まったところで，This boy .... と続けたり，This girlを少し強く読むなど，違う人物について話すことが相手に伝わるように工夫したりできるとよい。

文法

ここでは，現在進行中の動作について表す現在進行形を導入する。現在形も現在進行形も日本語では「〜している」と訳せるため，混同が起きやすい。日本語の言い回しではなく，英語における現在形と現在進行形の意味の違いについてしっかりと確認したい。その上で，状態動詞（have, like, liveなど）は基本的に現在進行形にしないことも押さえておきたい。

形についても，現在形と比較しながら〈be動詞＋動詞の-ing形〉を押さえる。動詞の-ing形の作り方についても，本文に出ている動詞を見ながら指導する。practice/practicingやwrite/writingのように語末の-eを削除して-ingをつける動詞や，run/runningのように語末の子音を重ねてから-ingを付け加える動詞があるので注意する。

ペンギンのコメント

- every dayの文は毎日（現在の習慣）を表し，nowの文は今（現在動作をしている最中）を表している
- every dayの文の動詞は，studies（3人称単数現在形）で，nowのついた文の動詞は，isと，studyに-ingがついた形である。

音声指導

♪4-5. This girl is carrying her gym shoes for P.E. class.

①girl

girlの/ɚː/は，舌先を巻き上げて発音する。

②carrying

-ing /ɪŋ/はカタカナの「イング」にならないように舌を歯茎につけないことに注意する。

日本語訳

日本語訳（直訳）

この学校では，生徒は自分の受ける授業を選びます。一人一人が異なる時間割を持っています。

見て下さい。この男の子は，音楽の授業に行くところです。彼はフルートのケースを持っています。この女の子は，体育の授業のために体育館履きを持っているところです。

日本語訳（翻訳）

この学校では，生徒が受ける授業を自分で選んで決めます。みんなそれぞれ異なる時間割で勉強します。

ほら，この男の子はフルートのケースを抱えて，音楽の授業へ行こうとしています。女の子の方は，体育館履きを持って体育に行くところです。

写真・イラスト

p.84　写真（中央）

休み時間の様子。廊下で，次のクラスへ移動する男子生徒と女子生徒が，すれ違いざまにあいさつをしている。

p.84　写真（右上）

音楽の授業の様子。

p.84　写真（右下）

体育の授業でバレーボールを行っている様子。

解答例

本文Q&A

Q: Do the boy and girl have the same schedule?

A: No, they don't. They have a different schedule.

GET Listen

①John（J）　②Emily（C）　③Brian（F）

GET Speak & Write

（1）

It's five o'clock［five p.m.］in Wakaba City, Japan. Hana is practicing soccer.

It's one thirty p.m. in New Delhi, India. Sunny is studying math.

It's nine o'clock［nine a.m.］in Edinburgh, the U.K. Jane is playing basketball.

It's one o'clock［one a.m.］in Seattle, the U.S.A. Kevin is sleeping.

（2）

（Speakと同じ）

スクリプト

Drill

1　Listen

write a letter
cook curry
brush his teeth
take a bath
cut a carrot
run
watch TV
dance to music

GET Listen

This is a picture of a history class in the U.S.A. Students are working on their projects. Some are working in groups. Others are working on their own. Three of my friends are in this picture.

John is practicing his presentation. He is holding the poster. He is standing on the right. Emily is making a poster with her classmates. She is holding a book. She is talking with the teacher. Brian is working on his own. He is writing a report. He is using a computer.

指導

pp.84-85 文法の導入・練習

①教科書のDrillを活用する

指導手順

(1) Drillの絵を用いながら，POINTで扱われているターゲット文法を含む文を聞かせる。
(2) POINTの基本文を板書して，ターゲット文法の意味と文のしくみを理解させる。
(3) 英文を意識し，絵を見ながらDrillの音声を聞かせる。
(4) Drillの音声を聞かせて（2回目），繰り返させる。
(5) キューを出して，Drillのイラストについて発話させる。
(6) 発話したことを書いて確認させる。

②生徒に身近なトピックなどを使う

指導手順

例：学校内で活動をしている生徒や先生方の動画を撮影し，その動画を見せながらALTやJTEが実況中継をする。

(1) 動画を見ながら，ALTやJTEが内容を実況中継する。
(2) 登場人物を黒板に板書する。
(3) もう一度動画を見せ，登場した人物やその人が行っていたことについて質問する。
(4) 各問いの答えとなる英文を生徒から引き出し，黒板に書いていく。
(5) 英文を見ながら，「(今) ～しているところです」というときの文がどのようにできているか考えさせる。
(6) 最後にもう一度動画を見せ，生徒に実況中継をさせる。

指導の留意点

・(4) で英文を書く際は，必ず主語，be動詞，一般動詞の-ing形が縦の列に揃うように書く。
・(5) では，①be動詞があること，②一般動詞に-ingがついていることを答えさせたい。また，動作の主が文頭に来ることも確認し，語順を意識させたい。その際，語順がはっきりと分かるように，縦に線引き，主語，be動詞，一般動詞の-ing形の並びが見てわかるように示すとよい。

p.84 本文の導入・内容理解

発話例（導入）

T: Mark is talking about school life in the U.S.A. Look at this picture. Where is it?
S: Classroom?
T: No. It's a hallway. How many students can you see?
S: Two.
T: What are the students doing?
S: Walking.
T: That's right. The students are walking on a hallway. Where are they going?
S: Bathroom [Outside / Cafeteria].
T: Let's find out in the textbook. Open your textbooks to page 84.

p.85 Listen

スローラーナーへの支援

(1) 始めに，絵の中の人物が何をしているかを日本語で確認する。
(2) 絵の中に見えるものの単語（例：desk, chairなど）を発表させる。
(3) キーワードとなるスクリプトの語句を活動の前に扱う。
(4) 答えを確認する前に，隣同士で話し合う。生徒の答えが割れているようであったら，もう一度音声を聞かせる。

p.85 Speak & Write

スローラーナーへの支援

活動に入る前に，世界地図を使って，それぞれのイラストの人物がいる都市を確認するとよい。

補充

本文QA

① Q: Do the boy and girl have the same schedule?
A: No, they do not.
② Q: What is the boy holding?

A:He is holding a flute case.

③ Q:What is the girl carrying?
A:She is carrying her gym shoes.

本文TF

①Teachers choose students' classes at this school.（F）
②Every student has a different schedule.（T）
③The boy is going to his music class.（T）
④The boy is carrying his gym shoes.（F）
⑤The girl is holding a flute case.（F）

Drill

swim in the pool
play tennis
clean one's room
have dinner
eat snack

Word Bank

teach soccer
take a test
teach math
write something on the white board
play basketball
practice basketball
take a nap
lie on the bed

補充活動

Listen

Listenのイラストや，人物がたくさん描かれているイラストを使って，生徒同士でクイズを出し合う。

Speak & Write

p.12「Starter 3」など，誰かの一日の生活を紹介する写真やイラストを使い，その人物が，何時にどのようなことをしているか話す。

語句・表現の解説

p.83 とびら

School Life in the U.S.A.

the U.S.A.

United States(of America)という複数形の固有名詞には定冠詞theを付ける。

p.84 GET 1 本文

1-2. Students choose their own classes at this school.

①their own classes

所有格とownが並列する場合には，所有格を先に置く。また，ownは冠詞の直後に置くことはできない。

②students

一般的な生徒を指しているので，無冠詞になっている。

2. Every student has a different schedule.

①every student

個々の要素が集まって集団を構成している場合，eachは要素の1つ1つを指し，everyは要素を意識した上で集団全体をさす。ここでは「ひとりひとりの生徒が」という意味ではなく，「すべての生徒は」と集団で生徒をとらえている。

②schedule

ここでは「時間割」の意味。

4-5. This girl is carrying her gym shoes for P.E. class.

P.E.

physical educationの略。ピリオドをつけない表記もあるが，*NEW CROWN*は，略語にはピリオドを付ける表記を優先して使用している。（教科書の表記ルールは，「①総説編」参照）

p.85 GET 1 Drill

◆cook curry

cook

cookは熱を加えて料理すること。makeは加熱・非加熱のどちらでも使える。

make a sandwich 「サンドイッチを作る」
make a salad 「サラダを作る」
make a cake 「ケーキを作る」

◆take a bath

take a bath

「入浴する」の意味。《英》ではtakeの代わりにhaveがしばしば使われる。人に入れてもらう場合には，《米》《英》ともにhaveを使う。

一語でbathe「入浴する，～を入浴させる」という意味の動詞もあるが，口語ではtake a bathのように，基本動詞を用いた複数の語から成る句動詞で表現することが多い。

なお，浴室に浴槽（bath）がなく，シャワーのみがある場合は，take [have] a shower「シャワーを浴びる」を用いる。

◆cut a carrot

cut

動詞cutには，刃物などを使って物を切るというニュアンスがある。

このほかの，料理で「切る」意味では使う表現は以下の通りである。

chop up an onion「タマネギを刻む」
slice an onion「タマネギを薄切りにする」
dice an onion「タマネギを角切りにする」
mince an onion「タマネギをみじん切りにする」

◆watch TV

①watch

watchは「見る」の意味であるが，動くものや変化するものをしばらくの間じっと見ることを表す。seeは見ようとする意志に関わらず，視界に入り「見える」の意味。lookは意識的に視線を向けて「見る」の意味。

②TV

TV（television）は，「テレビ」の意味だが，日本語の「テレビ」という表現と同様に，「受像機」，「テレビ番組」などを表す語である（前者は可算名詞，

後者は不可算名詞となる)。watch TVのTVは「テレビ番組」のことなので無冠詞となる。

1-2. dance to music

dance to music

「(音楽など)に合わせて踊る」という場合には,前置詞toが用いられる。「人と踊る」という場合にはwithを用いる。

また,踊る音楽のジャンルが特定されているという前提に立っているのでthe musicとしているが,dance to musicも可。

p.85 GET 1 Listen

◆Some are working in groups.

in groups

inは状態・状況を表し,「グループになって」の意味になる。

◆Others are working on their own.

on their own

on one's ownで,「一人で」の意味。

類似表現のaloneは「自分だけ」で他者がいない状態をいう。by oneself, on one's ownは「ひとりきりで」あるいは「独力で」の意で,aloneより(ややくだけた)場面でよく用いられる。by oneselfは《米》, on one's ownは《英》で好まれる傾向がある。

p.85 GET 1 Speak & Write + Word Bank

◆It's five o'clock in Wakaba City, Japan.

o'clock

「〜時」の意味。もともとof the clock「時計の〜」という表現に由来し,それがつまってo'clockという表現になったもの。It's eight o'clock.のように「〜時ちょうど」というときに用いる。したがって,「8時20分です」などと言う場合には,o'clockは使わず,It's eight twenty. / It's twenty minutes past eight.と表す。

時刻の表現は他にも,half past five(5時から半分過ぎ=5:30),quarter to nine(9時まで4分の1=8:45)などがある。

◆New Delhi, India

New Delhi

インドの首都デリー(Delhi)は,1931年南郊に建設されたニューデリーと,ムガル帝国・イギリス領インド時代の首都であるオールドデリーに分けられる。ニューデリーには,同国の政治・経済の中枢機能が集中する。

日本との時差は3時間30分。サマータイムはない。

◆Edinburgh, the U.K.

Edinburgh

イギリス,スコットランドの中心都市。北海に面する学術都市で,出版業が盛ん。もとスコットランド王国の首都。

日本との時差は9時間。サマータイムの期間は8時間となる。(3月最終日曜日AM1:00 〜 10月最終日曜日AM1:00)

◆Seattle, the U.S.A.

Seattle

アメリカ合衆国,ワシントン州にある都市。太平洋に通じるピュージェット湾に臨む港湾都市である。海陸空交通の要衝。航空機工業が発達し,木材の集散も盛ん。

日本との時差は17時間。サマータイムの期間は16時間となる。(3月第2日曜日AM2:00 〜 11月第1日曜日AM2:00)

◆sleep

sleep

sleepは眠ることを表す最も一般的な語で,「(一定時間)眠る行為」をさす。「彼は早く寝た[床についた]」という場合は,He went to bed [× slept] early.

go to sleepは特に寝床などで意図的に眠りにつくことをいい,睡眠状態への移行に重点がある。get to sleepも意図して睡眠状態へ移行することを表すが,困難を伴うことを暗示する。

③〜⑥ ワークシート

新しい*NEW CROWN*の指導書では，4冊のワークシートをご用意します。
・コピーしてすぐに使える！
・データもあるから，アレンジして使える！
・テストなどに活用できる素材が豊富！

③ 基礎・基本編

レッスンごとに，ターゲット文や重要な語句・表現を練習する問題や，文法項目ごとに，理解度を確認する問題をワークシートにまとめました。知識を活用する力を問うような問題も収録。

教科書の単元順

・教科書のPOINTで扱っている文法事項ごとに，その理解度を確認する問題

学習進度に応じて ➡見本p.21

・教科書で扱う主要な文法事項別に，その理解度を確認する問題
・目的や場面，状況に応じて文法事項を活用する力を確認する問題

④ 教科書活用編

教科書の活動に合わせて書き込めるようにしたワークシート。USE ReadやUSE Write/Speakなどの言語活動は，教科書の手順をさらに丁寧に示した，「サポート版」もご用意。単語のワークシートもあります。

対象：

・GET　Drill ➡見本p.22
・GET　Listen, Talk[Speak]&Write ➡見本p.23
・USE Read ➡見本pp.24-25
・USE Write/Speak
・Take Action! Listen/Talk
・GET Plus
・Reading for Fun
・Project　など

⑤ Listen & Read編

教科書の「読むこと」「聞くこと」の活動に対応したワークシート。基礎的な力を養うタスクと，教科書の活動を発展させたパラレルなタスクを収録。

Listen

●［パラレル］GET　Listen ➡見本p.26
●［パラレル］Take Action! Listen
●Take Action! Listen: Bonus Stage

Read

●ミニUSE Read
●［パラレル］USE Read ➡見本pp.28-29
●［パラレル］Reading for Information ➡見本p.27

⑥ アクティビティ編

コミュニケーション活動のアイディア集。教科書の言語材料の配列に合わせた活動ができます。

アクティビティの種類：

●True or False　相手が作成した文章の中から，間違った情報を含む1文を当てる（➡見本pp.30-31）
●Who Are You?　相手が表中のどの人物になりきっているか，質問を通してしぼり込み，当てる
●Bingo　質問に相手がYesと答えたらマスが埋まるビンゴゲーム
その他：Show Me The Way / Wanted! / Qs Trade / Missing Info / Quick Drawing

文法のまとめ p. 96

5 現在進行形

Class　No.　Name

1. 次の日本語に合うように，＿＿＿に適する語を書きましょう。

(1) 私たちは今，バスケットボールをしています。

We are ＿＿＿＿＿＿ basketball now.

(2) 陸は今，手紙を書いています。

Riku is ＿＿＿＿＿＿ a letter now.

(3) 花は今，プールで泳いでいますか。

Is Hana ＿＿＿＿＿＿ in the pool now?

(4) ((3) に対する答え) はい，そうです。

Yes, ＿＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿＿.

2. { } の語句を並べかえて書きましょう。(文頭は大文字に)

(1) その生徒たちは今，本を読んでいません。

{ are / now / the students / reading books / not } .

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ .

(2) あなたは今，顔を洗っていますか。

{ washing / you / are / your face / now } ?

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ?

(3) あなたのお姉さんは今，何をしていますか。

{ your sister / now / what / is / doing } ?

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ?

3. 次の日本語に合うように，(　　) 内から適切な語を選んで，＿＿＿に書きましょう。

(1) 私は今，朝食を作っています。

I ＿＿＿＿＿＿ breakfast now. (cook / am cooking / cooking)

(2) 私の父は毎日部屋を掃除します。

My father ＿＿＿＿＿＿ his room every day. (is cleaning / cleans / is)

Lesson5 GET Part

Class　No.　Name

［教科書 pp.85-86］

POINT

Tom studies math every day.

Tom **is studying** math now.

Drill

1. 絵を見て，「今，…しています。」という文になるように，＿＿に適する語句を書こう。

例

brush his teeth

①

write a letter

②

cook curry

③

take a bath

例　Koji is brushing his teeth now.

① Koji is _____ a letter now.　（耕司は今，手紙を書いています。）

② Koji _____ _____ curry now.　（耕司は今，カレーを料理しています。）

③ Koji _____ _____ a bath _____.　（耕司は今，入浴しています。）

2. 絵をみて，［　　］から 1 つ選んで「今，…しています。」という文を完成させよう。

例

walk to school

①

dance to music

②

watch TV

③

run

例　Koji and Amy are walking to school now.

① Koji and Amy are _____ _____ _____ now.

② Koji and Amy _____ _____ _____ now.

③ Koji and Amy _____ _____ now.

watch TV　テレビを見る　　run　走る　　dance to music　音楽にあわせて踊る

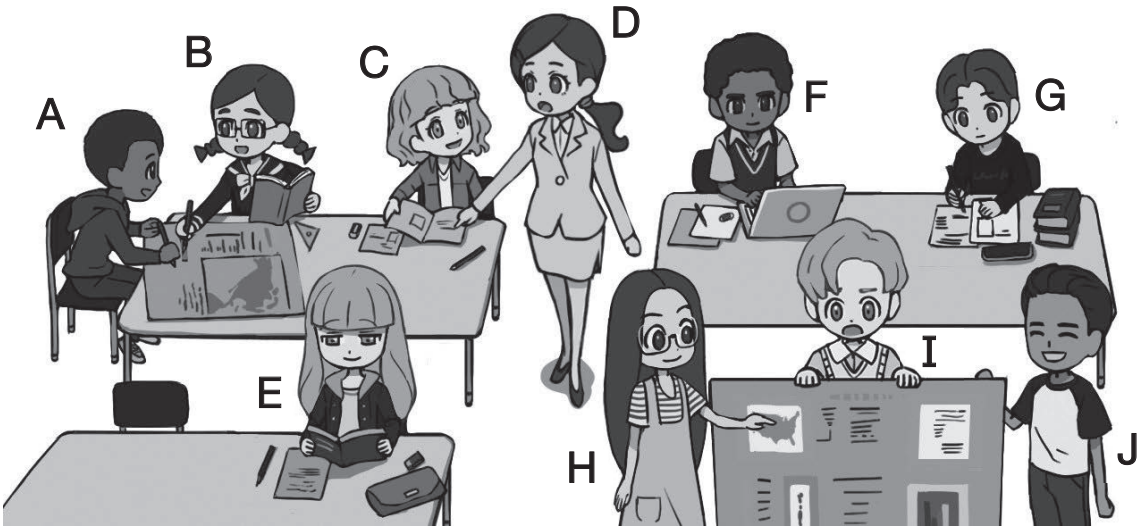
Lesson5 **GET** Part　Class　No.　Name

［教科書 p.85］

Listen

マークが，写真を見せながら友だちのジョン（John），エミリー（Emily），ブライアン（Brian）について話しています。A〜J の人物からジョン，エミリー，ブライアンを選ぼう。

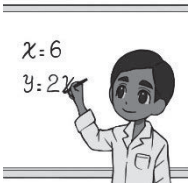
① John（　　）　② Emily（　　）　③ Brian（　　）



Talk & Write

(1) 絵を見て，世界の中学生が何時に何をしているか説明しよう。

例　It's five o'clock in Wakaba City, Japan. Hana is practicing soccer.

5:00 p.m. (Hana)	1:30 p.m. (Sunny)	9:00 a.m. (Jane)	1:00 a.m. (Kevin)
			
Wakaba City, Japan	New Delhi, India	Edinburgh, the U.K.	Seattle, the U.S.A.

(2) (1)で話したことを書こう。

Lesson5 **USE** Read

School Life in the U.S.A.

Class　No.　Name

［教科書 pp.88-89］

SETTING

花たちのクラスに，アメリカに住んでいるリサから，アメリカの中学校生活について書かれたメールが送られてきました。

STAGE 2 Read

Goal　メールの概要を表にまとめよう。

人物	Lisa	Kevin
放課後の活動	_____ work	
写真の紹介	- She is working as a _____ . - She is _____ a _____ with a child	- He is _____ a football. - He is _____ a sprint.

Guide 1　このメールは何について書かれたものですか。

Guide 2

(1) 88 ページの写真でリサがしていることを説明する英文に下線を引こう。

(2) 89 ページの写真でケビンがしていることを説明する英文に波線を引こう。

補充

Guide　リサとケビンが写真でしていることを，A〜D から選ぼう。

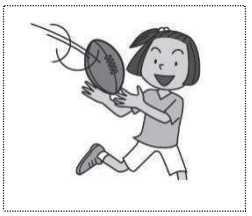
Lisa （　　）（　　）　　Kevin （　　）（　　）

A
read a book

B
run a sprint

C

work as a volunteer

D 
throw a football

STAGE 3　Think & Write　リサに返信のメールを書こう。

Step 1　放課後にどんなことをしているか考えよう。

Step 2　メールを書こう。

例

Dear Lisa,

Hello. I'm Shiho. I practice tennis after school.

Your friend,
Shiho

Idea Box

【部活動・趣味など】
部活動に出る　attend the club activity　　サッカーの練習をする　practice soccer　　プールで泳ぐ　swim in a pool
走る　run　　絵を描く　draw pictures　　漫画を描く　draw manga　　歌う　sing　　将棋をする　play *shogi*
読書をする　read books　　音楽を聴く　listen to music　　写真を撮る　take pictures　　散歩をする　take a walk
ジョギングに行く　go jogging　　図書館に行く　go to the library　　テレビを見る　watch TV

【その他】
友だちと一緒に過ごす　hang out with friends.　　家事を手伝う　help with the housework　　家に帰る　go home
宿題をする　do my homework　　勉強する　study　　英語のレッスンに行く　go to an English lesson

Take Action! Listen 3

Class　No.　Name

［教科書 p.65］

あなたは，マリアたちと映画を見に行くことになりました。ラジオを聞いていると，新しく公開された映画の予告編が流れてきました。2つの映画の予告編を聞いて，それぞれのあらすじをまとめよう。

①Ben, the Cat

あらすじ

●ジャンル：ファミリー

●場所：＿＿＿＿たちが住む島

●登場人物：＿＿＿＿が好きなネコ

●できごと：＿＿＿＿＿＿をもつ偉大な＿＿＿＿を探すための旅に出る

Expressions

- ☐ island　島
- ☐ hear about ...　…を耳にする
- ☐ another singer　別の歌手
- ☐ voice　声
- ☐ journey　旅
- ☐ across the ocean　海を渡って

②Full Moon Party

あらすじ

●ジャンル：ファミリー

●場所：＿＿＿＿の小さな町

●登場人物：＿＿＿＿と話せる少女

●できごと：＿＿＿＿＿＿で行われる不思議な＿＿＿＿に参加する

Expressions

- ☐ special power　特別な力
- ☐ coconut tree　ヤシの木
- ☐ in the corner of ...　…のすみ
- ☐ full moon　満月
- ☐ tonight　今夜

Reading for Information1

Class　No.　Name

［教科書 p.65］

CROWN STORE

Summer Gift SALE

August 1-19
Open 11:00 a.m. – 5:00 p.m.

Find a great gift for your friends and family!

Up to 70% off

Buy 2 Get 1 Free!!

KEY CHAINS

Soccer Ball $2

Guitar $2

Dog $2

Rabbit $2

Monkey $2

Caps
$15→$11

Bags
$18→$16

Pens $2

Marker Pens $2

Cards $2

Basketball Game
$12→ $9

Mini-Clocks
$14→$10

ケイト，陸，花，ディヌーに誕生日プレゼントをあげることになりました。予算は 30 ドルです。チラシを読んで，誰に何をプレゼントしたらよいか考えよう。

① Kate

- 動物が好き
- いろいろな色のペンを持っている
- 最近，新しい帽子を買った

② Riku

- 音楽部でギターを担当
- バスケットボールは得意ではない
- 最近，服装にこだわっている

③ Hana

- サッカー部
- かばんにキーホルダーをつけていない
- 最近，部屋の時計を壊した

④ Dinu

- 犬を飼っている
- ペンにはこだわりがある
- 最近，新しいかばんを買った

Lesson5 USE Read

Class　No.　Name

［教科書 pp.88-89］

SETTING

花たちのクラスに，アメリカに住んでいるジェームズから，アメリカの中学校生活について書かれたメールが送られてきました。

From: James Fox
To: My Friends in Japan
Subject: Classes

Hello friends,

Here are some photos. They show my life at school.

This is my music class. I am playing the sax. My friend, John, is playing the sax, too. We are playing jazz. The class is a lot of fun.

This is a language class. This is my friend, Emily. Is she studying English? No, she isn't. Look at the blackboard. She is studying Spanish. It is her foreign language. She studies Spanish once a week. Many people in my town speak Spanish.

What classes do you take? What is your favorite subject?
Please write to me soon.

Your friend,
James

[101 words]

photos　写真　　sax　サクソフォーン《楽器》　　trumpet　トランペット《楽器》　　jazz　ジャズ《音楽》　blackboard　黒板
foreign　外国の　　*once a week*　週１回　　James　ジェームズ《名前》

Goal メールの概要を表にまとめよう。

人物	James, _____	Emily
科目		Spanish
写真の紹介	- James and _____ are _____ the sax. - The students _____ playing _____.	- Emily is _____ Spanish as a foreign _____.

Guide 1 このメールは何について書かれたものですか。

Guide 2

(1) 1 枚目の写真でジェームズとジョンがしていることを説明する英文に下線を引こう。

(2) 2 枚目の写真でエミリーがしていることを説明する英文に波線を引こう。

補充

Guide ジェームズ，ジョン，エミリーが写真でしていることを，A〜D から選ぼう。

James （　　） John （　　） Emily （　　）

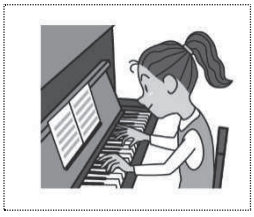
A

study Spanish

B
play sports

C

study English

D 
play an instrument

1-1 ゲームダウト

［ねらい］疑問文とその答え方を理解し，実感を伴って使う。

［言語材料］be 動詞・一般動詞・助動詞 can　［教科書との関連］Lesson 1, Lesson 2

用意するもの	ワークシート
活動形態	ペア
活動手順	**Talk** 1. 自分を紹介する英文を 5 つ作る。1 つだけ，事実と異なる情報の文を入れる。 2. ペアになり，じゃんけんをしたあと，以下のやりとりをする。 （1）勝った生徒は，自分の書いた英文を順番に読み上げる。 （2）負けた生徒は，事実と異なると思う文を選び，質問する。 （3）事実と異なる文を当てるまで，質問を続ける。 3. じゃんけんに負けた生徒が事実と異なる文を当てたら，役割を交替する。 4. 相手より少ない質問回数で，事実と異なる文を当てたほうの勝ち。 **Plus** 1. 質問に対して Yes / No で答えたあと，さらに情報を 1〜2 文つけ足す。 **Write** 1. 活動で使った文のうち 1 つをもとに，具体的なまとまりのある文章を書く。
英語での指示例	**Talk** 1. Write five sentences about yourself on the worksheet. Four sentences are true. One is false. 2. Work with a partner. Decide who starts. Use *jan-ken*. The winner is A. A: Read your five sentences aloud. B: Guess which sentence is false. Ask questions like, “Are/Do/Can you really …?” Count how many questions you ask before you find the false sentence. 3. Change roles. Do it again. 4. The person who asks the fewest questions wins. **Plus** 1. Add one or two sentences to your answers. **Write** 1. Choose one of your sentences. Add information. Make a short self-introduction.
留意点	・活動で使う文は，事前に書かせておいてもよい。 ・なるべく友だちが知らない情報を書くように指示する。 ・5 文のうちいくつかを，否定文にしてもよい。 ・新学期の初週に，相手を替えて複数回実施し，ワークシートを見ずに自分のことについて言えるようになるとよい。

ゲームダウト

POINT 自分のことについて話す。

Date | Class | No. | Name

Talk

1. 下の枠に，あなたのことについて書こう。そのうち 1 文には，事実と異なる情報を入れよう。

I am _____ .

1) I am _____ .

2) I like _____ .

3) I can _____ .

4) I can _____ .

5) I _____ .

2. じゃんけんで勝った人（A）は，書いた文を紹介しよう。負けた人（B）は，メモを取って，事実と異なると思う文を選んでたずねよう。より少ない質問回数で，当てることができたら勝ち！

[例] A: Sentence 1 …. Sentence 2 …. Sentence 5 …. Which one is false?

B:（Sentence 3 が事実と異なると思ったら）Can you really …?

A: Yes, I can. / No, I can't.（事実と異なる文を当てるまで続けよう。当てたら交代！）

NOTE

Plus 相手がたずねてきた文について，さらに詳しい情報をつけたして答えてみよう。

[例] Are you really a Hanshin Tigers fan? — Yes, I am. My favorite player is ….

Write 活動で使った文のうち 1 つをもとに，あなたのことについて，3 文以上の英語で詳しく書こう。

[例] I can swim well. My favorite swimming style is the backstroke. I can swim 100 meters in two minutes.

⑧指導用 音声CD／データDVD-ROM

音声CD　収録内容

●教科書にQRコードから再生できる音声（一部）

・本文
・Words（新出語句）

●リスニングタスクの音声

・GET Listen
・Take Action! Listen の Listen

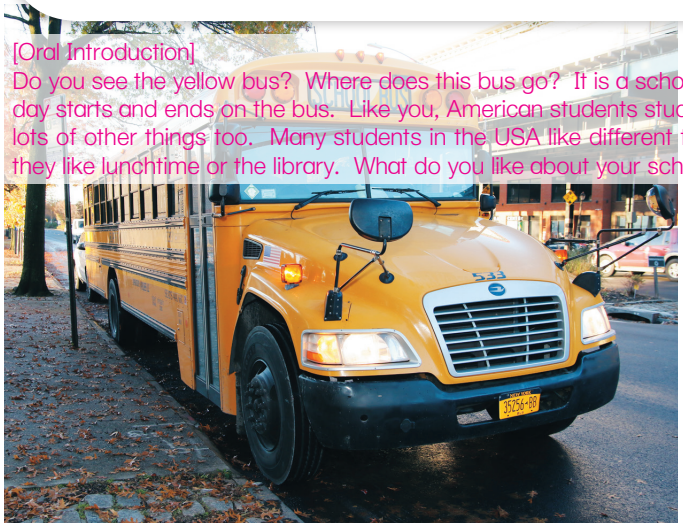
※なお，別売『指導用CD』には，教科書のすべての英文の音声を収録。また，上記に加え，本文の「音読用の音声」や「効果音付きの音声」，1年生のDrillのチャンツなどもご用意します。

データDVD-ROM　収録内容

A. テキストデータ	・教科書本文や Word Bank，付録 Further Reading の英文テキスト ・本文の日本語訳 ・リスニング・スクリプト
B. 単語・文法資料	・単語一覧表 ・文法一覧表
C. 指導・評価資料	・指導内容一覧 ・評価規準一覧表 ・CAN-DO リスト
D. イラストデータ	・登場人物のイラスト ・Drill のイラスト ・Word Bank のイラスト
E. ワークシート	・ワークシート③～⑥ ・小中連携ワークシート
F. フォント	・GET の本文などに使用している三省堂オリジナルフォント「NCGothic」

School Life in the U.S.A.

[Oral Introduction]
Do you see the yellow bus? Where does this bus go? It is a school bus in the USA. The students' school day starts and ends on the bus. Like you, American students study and play sports after school. They do lots of other things too. Many students in the USA like different things about their school. For example, they like lunchtime or the library. What do you like about your school?



① Where does this bus go? It goes to school.

② What do you like about your school?
I like P.E. [club activities / school lunch / my classmates / sports day / chorus contest]

マークがアメリカの学校生活を紹介(しょうかい)します。日本の学校生活とのちがいや共通点は何でしょうか。また，アメリカの中学生はどのように放課後を過ごしているでしょうか。

Mark introduces school life in the U.S.A. What are differences or the similarities with schools in Japan? How do American junior high school students spend time after school?

GET POINT

Tom is studying math now.
Is Tom studying math now?

USE Read

アメリカに住んでいるリサから届いたメールを読もう。
Read an e-mail from Lisa who lives in America.

USE Write

アメリカの中学生に日本の中学校生活を紹介するメールを書こう。
Write an e-mail to an American junior high school student about school life in Japan.

GET Part 1

マークがクラスのみんなに，アメリカの学校生活について話しています。
Mark talks to his classmates in Japan about school life in the U.S.A.

Words

- ☐ life (p.83) [láif]
- ☐ choose [tʃúːz]
- ☐ own [óun]
- ☐ class(es) [klǽs(iz)]
- ☐ different [dífərənt]
- ☐ schedule [skédʒuːl]
- ☐ flute [flúːt]
- ☐ carry(ing) [kǽri(iŋ)]

Students choose their own classes at this school. (一般的な生徒) Every student has a different schedule. (every + 名詞の単数形 = すべての～) Look. This boy is going to his music class. He is holding a flute case. This girl is carrying her gym shoes for P.E. class.

P.E. = physical education

Q&A Do the boy and girl have the same schedule?
No, they don't. They have a different schedule.

Text Words

POINT

Tom studies math every day.

Tom **is studying** math now.

every day と now のちがいを考えながら，2 つの文を比べよう。
Think about the differences between 'every day' and 'now'. Compare the two sentences.

動詞の形に注目して，2 つの文を比べよう。
Focus on the form of the verbs and compare the two sentences.

文法のまとめ p.96

☐ case ☐ girl

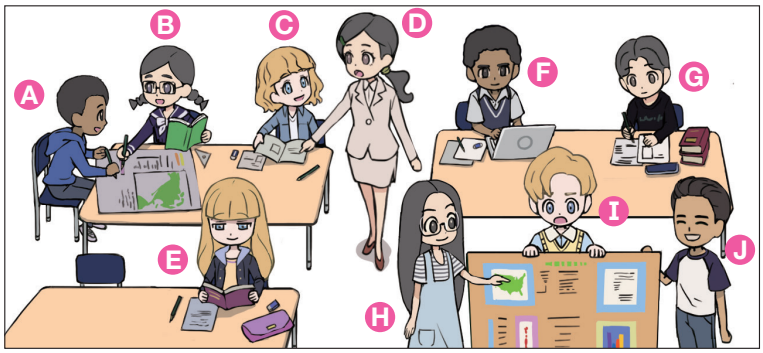
Listen

NO.8 15 NO.3 26

Mark shows a picture and talks about his friends, John, Emily and Brian. Listen. Match the number with the picture of student A-J.

マークが，写真を見せながら友だちのジョン (John)，エミリー (Emily)，ブライアン (Brian) について話しています。A〜Jの人物からジョン，エミリー，ブライアンを選ぼう。

① John (　　)　② Emily (　　)　③ Brian (　　)



[Script]
Mark:
This is a picture of a history class in the U.S.A. Students are working on their projects. Some are working in groups. Others are working on their own. Three of my friends are in this picture.

John is practicing his presentation. He is holding the poster. He is standing on the right. Emily is making a poster with her classmates. She is holding a book. She is talking with the teacher. Brian is working on his own. He is writing a report. He is using a computer.

Speak & Write

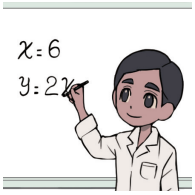
(1) 絵を見て，世界の中学生が何時に何をしているか説明しよう。 Look at the pictures. Say the time and activity the person is doing.

例 It's five o'clock in Wakaba City, Japan. Hana is practicing soccer.

5:00 p.m. (Hana)

Wakaba City, Japan

1:30 p.m. (Sunny)



New Delhi, India

9:00 a.m. (Jane)

Edinburgh, the U.K.

1:00 a.m. (Kevin)

Seattle, the U.S.A.

(2) (1) で話したことを書こう。 Write down what you said in (1).

Word Bank

study math
数学を勉強する

be in P.E. class
体育の授業中である

sleep
寝る

Drill 1 Listen / 2 Repeat / 3 Say

NO.8 7 NO.8 8

write a letter

cook curry

brush his teeth

take a bath

cut a carrot

run

watch TV

dance to music

NO.8 14 Words

☐ **sleep** [slíːp]

Sunny サニー《名前》[sʌni]
New Delhi [njùː déli]
ニューデリー《地名》
Jane [dʒéin]
ジェーン《名前》
Kevin ケビン《名前》[kévin]
Seattle シアトル《地名》[siǽtl]

[Drill]
Koji is writing a letter now. Koji is cooking curry now. Koji is brushing his teeth now. Koji is taking a bath now.
Amy is cutting a carrot now. Amy is running now. They are watching TV now. They are dancing to music now.

➔ いろいろな単語 (付録pp.11-17)の語句を参考に，英文を言ったり書いたりしよう。

ご案内 Teacher's Manual（教師用指導書）付属

指導者用デジタル教科書 Lite

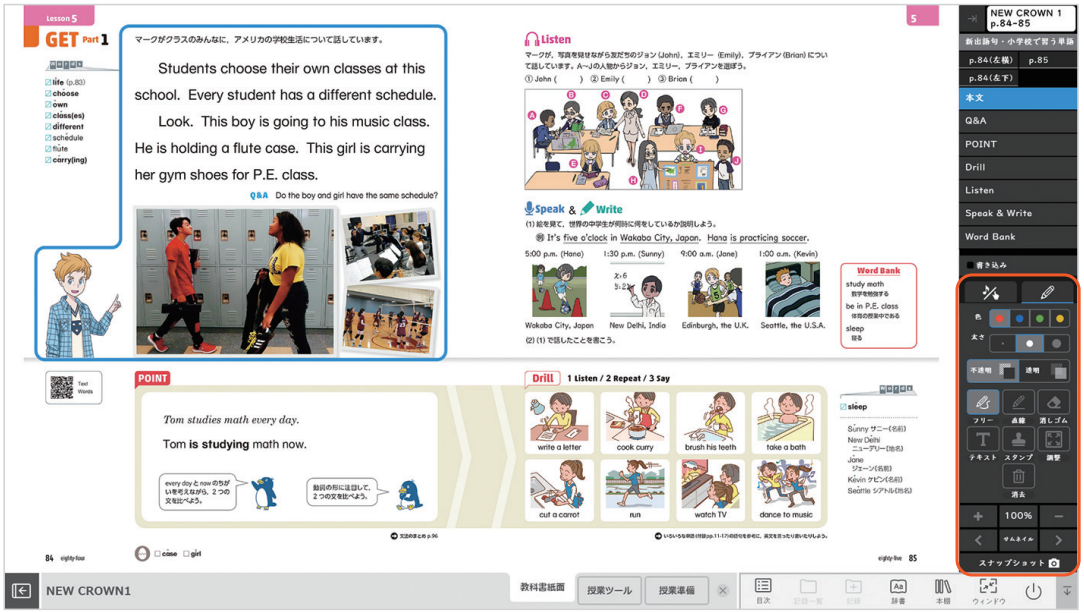
教科書紙面を**拡大・縮小**したり，紙面を提示しながら
音声を再生できる，**シンプル**な指導者用デジタル教科書

指導者用デジタル教科書 Lite の 3 つの特長

① 音声再生
再生する箇所を選択して音声を再生します。

② 書き込み
ビューアのパレットからペンを選択し，教科書紙面に書き込むことができます。

③ 拡大・縮小
＋－ボタンで，紙面の拡大縮小ができます。



本文拡大画面，フラッシュカード，ピクチャーカード，資料動画，授業の準備機能などを使用する場合は，製品版『指導者用デジタル教科書』（別売）をご利用ください。

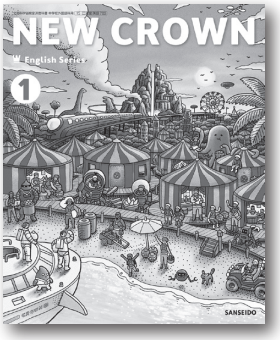
＜収録コンテンツ＞

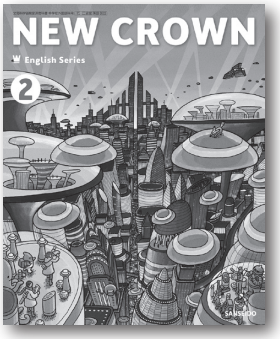
- 教科書紙面
- 音声
  - 本文・新出語句・表現：GET / USE Read / Take Action! Talk / GET Plus など
  - リスニングタスク：GET Listen / Take Action! Listen など
- 発表のモデル動画：USE Speak / Project など

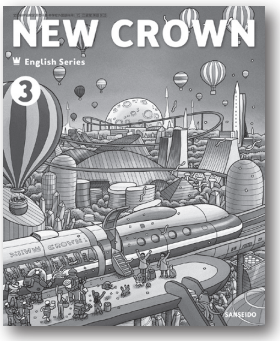
※本製品は Windows 8.1 / 10 に対応しています。／※ご利用には「ことまなビューア」のインストールが必要です。

令和３年度版
NEW CROWN ウェブサイト

この資料の内容に加え，編修趣意書，指導・学習内容一覧，
小中連携資料，デジタル教科書（教材）の体験サイトなど，
さまざまな情報を掲載しております。
https://tb.sanseido-publ.co.jp/03ncpr/







三省堂

〒101-8371 東京都千代田区神田三崎町2-22-14　TEL 03-3230-9411（編集）・03-3230-9556（営業）

大阪支社　〒530-0002 大阪市北区曽根崎新地2-5-3　TEL 06-6341-2177
名古屋支社　〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-21-31 協和丸の内ビル2F　TEL 052-953-9211
九州支社　〒810-0012 福岡市中央区白金1-3-1　TEL 092-531-1531
札幌営業所　〒060-0042 札幌市中央区大通西15-2-1 ラスコム15ビル3F　TEL 011-616-8722